

# Campus vol.1

新型コロナウイルス感染症特別号

いま世界中で流行している新型コロナウイルス感染症こと COVID-19。風邪は治りかけが肝心といわれるように、国内で流行が収まりつつあるこのタイミングだからこそ改めて気を引き締めたい。そこで我々全代会広報委員会は新型コロナウイルス感染症について情報を発信することにした。新型コロナウイルス感染症を正しく恐れる一助となれば幸いだ。

## SARS CoV-2 と COVID-19 について

2019年12月、中国の湖北省武漢市にて初めて COVID-19 (Coronavirus Disease 2019) の感染者が確認された。この COVID-19 の原因となるコロナウイルスは、SARS CoV とウイルス学的に類似しているため SARS CoV-2 と呼ばれることとなった。

コロナウイルスはエンベロープと呼ばれる脂肪、タンパク質、糖タンパク質からできている膜に包まれている。エンベロープは脂質に作用するもので壊れやすく、エンベロープをもつウイルスはエンベロープが壊れることで失活する。そのため、石けん等を用いた手洗いやアルコール消毒液によってコロナウイルスを失活させることができる。

通常の風邪は発症後3~4日後に症状のピークを迎えるが、COVID-19 は発症後3~4日を過ぎても症状が改善しないことが特徴として挙げられる。多くの場合 COVID-19 は発症から1週間で快復するが、患者の一部は発症後1週間前後から症状が悪化し、咳や高熱が出始め肺炎を引き起こす。更にその一部の患者は進行性の呼吸不全を来し、人工呼吸器や膜型人工肺による治療が必要となる。

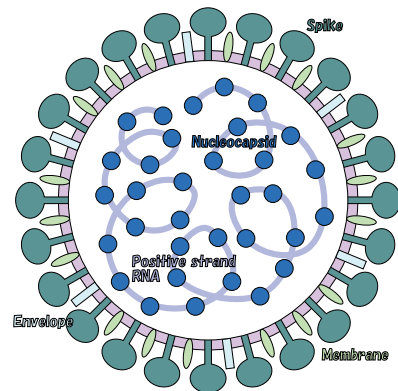
## 感染経路は？

現在、新型コロナウイルス感染症では飛沫感染と接触感染の2種類の感染経路が想定されている。

飛沫感染というと咳やくしゃみのしぶきを浴びることだけ想像されがちだが、実は何気ない会話にも注意が必要だ。世界保健機関 (WHO) によると、5分間の会話で生じる飛沫は1回の咳に匹敵するという。こうした飛沫を被らないためには少なくとも1メートル、可能なら2メートル以上の十分な距離を取ることが望ましい。

また、感染者が自身のくしゃみや咳などに触れた手で触った物体もウイルスの感染源になり得る。これが接触感染であり、WHO によると、ウイルスはプラスチックとステンレス鋼上では最大72時間、厚紙では24時間未満、銅では4時間未満程度生存して感染力を維持するという。外で買い物や運動をする際は手で口元を触らず、帰宅後すぐに手洗いがいをするべきだろう。

ウイルスの最大生存時間	
プラスチック・ステンレス	72 時間
厚紙	24 時間
銅	4 時間



## 感染しないためには

新型コロナウイルスに感染しないためには、閉鎖空間や近距離での会話等避けること、手で目・鼻・口に触れないこと、そして前述のコロナウイルスの特徴から、石鹸による手洗いも非常に有効な感染予防手段であると言える。厚生労働省は外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに手洗いをすることを推奨している。また一度の手洗いは15秒以上が望ましく、厚生労働省のサイトでは洗い残しやすい部分なども紹介されているのでぜひ確認してみてください。そして、咳エチケットを行う、マスクを着用するなど、自分がウイルスに感染している前提で他人に移さないための努力もまた、社会全体における感染予防になるため積極的に取り組むことが求められている。



## 新しい "日常" を目指して

厚生労働省は5月4日に新型コロナウィルスとの共生を想定した「新しい生活様式」を公表した。三密の回避やマスクの着用、手洗いなどの感染対策を前提に、買い物や食事などの日常的な行動について気を付けるべきポイントが記載されている。ここでは、その中でも筑波大生に特に関係のある項目を紹介したい。

一人暮らしには欠かせない買い物については、極力空いた時間に済ませる

## 業種ごとのスタートラインは

茨城県では新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が5月14日に解除されたことはご存知の方が多いだろう。では同日より内閣官房のサイトにて公開されている、業種ごとの感染拡大予防ガイドライン一覽のことはご存じだろうか。

例えば多くの学生がアルバイトをしているであろう飲食店について見てみると、農林水産省及び厚生労働省は体調管理、こまめな手洗い、手指の消毒、咳エチケットの実施を求めたうえで事業を継続するガイドラインを示した。食品を介した感染は確認されていないためだ。

ほかにも、例えば図書館については日本図書館協会がガイドラインを作成するなどのように、様々な業種で安心安全を目標に営業再開が始まっている。身の回りの気になる店舗・サービスの営業の可否や安心安全への取り組みについて調べてみるとよいだろう。

## 各業界のガイドラインの一覧

[https://corona.go.jp/prevention/pdf/guideline\\_20200514.pdf](https://corona.go.jp/prevention/pdf/guideline_20200514.pdf)

ことが推奨されている。筑波大学周辺のスーパーの場合、休日昼間などは大学生に加えて家族連れの利用も重なって非常に混み合ってしまうケースがみられる。買う物や順番を予め決めて素早く済ます、レジに並ぶ際には間隔を空けるなど、極力人との接触を避けるよう努めることが望ましい。

食事は持ち帰りや出勤、デリバリーも活用したい。現在大学周辺の飲食店ではテイクアウトサービスを始める動

## COVID-19: 気になる言葉

**クラスター**: 感染症患者の集団、集団感染そのものを指し示す。語源は英語の cluster (房、群れ、集団)。生物学や天文学でも用いられ、疫学上の「クラスター」の意を示すには「disease cluster」が好ましい。

**ロックダウン**: 公共の場において内部の人間を保護するため、外部からの進入者を遮断すること。語源は英語の lockdown。この単語は海外でもこの意で通じる。以前は日本では法的に行動を強制することができなかったが、3月27日に施行された「感染症法第33条」の改正によって、一類感染症の蔓延防止を目的とした自治体による法的な封鎖が可能となった。

**オーバーシュート**: 爆発的に感染者が増加すること。語源は英語の overshoot (通り越す、行き過ぎる)。本来は金融業界、電気機器において使われる単語であり、この単語を用いて疫学上の意を海外で伝えるのは困難である。

きが高まっている。お世話になっている地元を応援する意味も込めて、気になるお店をチェックしてみてもどうだろうか。



参考文献リスト (閲覧日 2020/5/28)  
 ○ SARS CoV-2 と COVID-19 について  
<https://www.covid19-jma-medical-expert-meeting.jp/topic/53>

○ 感染経路は？  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00001.html#Q2-2](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q2-2)  
<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/question-and-answers-hub/q-a-detail/q-a-coronaviruses>

○ 新しい "日常" を目指して  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_newlifestyle.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)

○ 業種ごとのスタートラインは  
<https://corona.go.jp/>

○ COVID-19: の気になる言葉  
<https://jxpress.net/coronavirus-technical-term/>  
<https://eije.weblio.jp/>  
[https://elaws.e-gov.go.jp/search/elawsSearch/elaws\\_search/lsg0500/detail?lawid=410AC0000000114](https://elaws.e-gov.go.jp/search/elawsSearch/elaws_search/lsg0500/detail?lawid=410AC0000000114)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000613829.pdf>

発行 全学学類・専門学群代表者会議  
 広報委員会

発行日  
<https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~zdk/home/zdk@stb.tsukuba.ac.jp>